

原価管理システム 4 バージョンアップ履歴

Ver.1.02 (2018/12/01)

起動時のバックアップ

- ・ 処理時間が短くなるように処理方法を変更しました。
- ・ 保存先の変更方法を追加しました。
- ・ 保存先をファイル・オプション・基本設定でネットワークを指定できるように変更しました。
(要望)

工事管理

- ・ 工事管理工事をヘルプ画面や元帳、印刷時絞り込み画面の表示・非表示設定を追加しました。
(要望)

退避

- ・ 退避データ作成時に自動登録データを含むかどうかの選択を設けました。
- ・ Datalogic フォルダとステータスシートを退避データに含めるように変更しました。
(この2つのデータは復元されません)

前期データ

- ・ 前期データの退避・復元処理を追加しました。

ステータスシート

- ・ ステータスシートの表示を追加しました。

オプション

- ・ 元帳画面の項目のコード表示の切り替えを追加しました。
- ・ 前期伝票データの表示の切り替えを追加しました。

ドライブ設定

- ・ ネットワーク使用の場合、サーバーのドライブ設定をローカルモードのまま使用できるモードを追加しました。

パラメーター

- ・ 工事元帳・業者元帳・財別集計表・部材別集計表に重量合計の集約方法を設定するパラメーターを追加しました。(要望)

ネットワーク

- ・ ネットワーク使用で、クライアントから材料費伝票の材種を* (アスタリスク) で入力して、他タブへ移動して戻ると* (アスタリスク) が消えて伝票の文字が赤くなることのある不具合の修正のため、ネットワークで伝票の編集時に Temp に作成してコピーをする動きに変更しました。

労務費マスター

- ・ 作業者を退職者に変更する機能を追加しました。(要望)
- ・ 作業者名をヘルプ画面や印刷時絞り込み画面の表示・非表示設定を追加しました。(要望)

共通部材マスター

- ・ 材質マスターに検索機能を追加しました。(要望)
- ・ ユーザー登録の材種のサイズ文字の文字列にスペースがある場合に材料費伝票で1つ目のサイズしか表示できない不具合を修正しました。

Windows Update

- ・ 「Windows10 October 2018 Update」で更新をしたPCでCSV出力やExcel出力、印刷のダイアログ画面を開くときにエラーになる不具合を修正しました。

伝票

- 材料費伝票で材種をアスタリスク*で入力した時に数量×単価で計算ができるように変更しました。(要望)
- 伝票リスト欄にエラー伝票はマーク表示するように追加しました。伝票出力時に絞り込みも可能です。(要望)
- 新規伝票入力後に保存確認メッセージで「いいえ」を選択すると再度確認メッセージを表示するように変更しました。
- 材料費伝票で納入先を前行コピーして他伝票に移動して戻ると納入先が消える不具合を修正しました。
- コードとIDが異なる場合にコード入力ができない不具合を修正しました。
- ネットワークで使用中にほかの伝票を編集したことによって表示される更新ボタンが ON の場合に、入力中の明細の一部が保存されない不具合を修正しました。

元帳

- レイアウト機能を追加しました。
- 工数元帳で部位名がプレビューや印刷で出力できないためレイアウトで出力できるように変更しました。(要望)
- 工事元帳の間接費の表示が労務費伝票より前に表示されていたため後に表示されるように修正しました。
- 工事元帳で間接費と労務費が内容に表示されるときに累計金額の数値の表示の順番がおかしくなる不具合を修正しました。

帳表

- レイアウト機能を追加しました。
- 指定した日付の範囲の帳表の出力を追加しました。(要望)
- 作業タブに作業金額集計表を追加しました。(要望)
- 作業集計表に金額の出力を追加しました。(要望)
- 年をまたいで買付支払一覧表を出力した時に当月買付金の金額が異なる不具合を修正しました。
- 工事別費目別集計表に費目IDが出力されていた不具合を修正しました。
- 賃金支払一覧表に作業員IDが出力されていた不具合を修正しました。
- 買付支払一覧表に業者IDが出力されていた不具合を修正しました。